

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」
"THE ROTARIAN'S
FRIENDSHIP AND SERVICES"
2017-2018年度
東京臨海ロータリークラブ会長
栗山 義広



国際ロータリーテーマ
「ロータリー:変化をもたらす」
"ROTARY:
MAKING A DIFFERENCE"
2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン H. S. ライズリー

2017/8/9 【第 1066 回】
創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 栗 山 義 広
副 会 長 : 本 多 信 雄
幹 事 長 : 高 橋 映 治
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

8月9日の卓話

『イニシエーションスピーチ』
当クラブ会員 西野 充英様
当クラブ会員 勝間田健一様

8月2日の出席率

会員在籍者数 34名
会員出席者数 25名
会員欠席者数 9名
本日の出席率 73.53%
前々回訂正出席率 77.42%

8月23日の卓話

『これまでやってきた事、
これからやりたい事』
米山奨学生 ベヤード・コーリー様

《第 1065 回例会報告 2017 年 8 月 2 日》
司会: 佐藤大輔 SAA 委員長

- 点鐘: 栗山会長
- 国歌斉唱「君が代」: ソングリーダー 尾身会員



- ロータリーソング斉唱「奉仕の理想」
- 「四つのテスト」斉唱 (歌)
- 「ロータリーの目的」東京臨海 RCバージョン唱和
: 本多副会長
- 来賓・ゲストスピーカー紹介: 栗山会長
ゲストスピーカー 林 数馬様
- ビジター紹介: 井上会員
舛本俊輔様 (杉浦会員ご友人)
- 8月のお祝い: 親睦委員会 杉浦委員長
 - ・会員誕生日 佐野正行会員、篠塚仁会員
 - ・奥様誕生日 該当の方は、いらっしやいません。
 - ・結婚記念日 笹本寛治会員
 - ・出席 100% 12年・・・今井忠会員
 - ・「誕生日の歌」: ソングリーダー尾身委員

- 会長報告: 栗山会長
 - ・委嘱状贈呈
地区研修委員会主催の会合におけるディスカッションリーダー 齊藤実会員
 - ・国際ロータリー日本事務局からの連絡
一部の方に向けて、英語のフィッシング(詐欺)メールが Ian H. S. Riseley RI 会長の名前で発信されている

と RI 本部より報告がありました。多額の米ドルを貸して下さいという趣旨のメールのようですが、このようなメールが届いても、決して返信等の対応をしないで下さい。



- 幹事報告: 高橋幹事
 - ・山本和夫ガバナー補佐第2回訪問日は、9月6日(水)です。例会とクラブ協議会共に出席をお願い致します。出席の有無をお知らせ下さい。
 - ・東京臨海東 RC 様より、会員名簿を頂きましたので、メールボックスに配布しました。
 - ・ロータリーの友 8月号、ガバナー月信 8月号をメールボックスに配布しました。
 - ・定例理事役員会を本日例会後、1:40より開催致します。
- 委員会報告
 - ・親睦活動委員会 (杉浦委員長)
コーリーさんへの送別プレゼントのカンパ、なんとこの会中に十分集まりました。皆さんの誠意に大変感動しました。また米山奨学生コーリーさんの米山期間終了と激励会は、8月23日(水)18時より、錦糸町のレストランレジーナにて開催致します。参加未登録、また参加できないという方もぜひ再度ご検討いただければ幸いです。

■出席状況報告：榎本委員

⇒詳細は1頁バナナ下に掲載。



■ニコニコBOX報告：小松委員

(ご意向)本日は、宜しくお願い致します。：林数馬様
 (ご意向)林数馬様、本日の卓話、楽しみにしております。
 宜しくお願い致します。：栗山会長、本多副会長、高橋幹事、田村会員、須藤会員、井上会員、勝間田会員、入澤会員、佐久間裕章会員、佐久間栄一会員、杉浦会員、榎本会員、村社会員、齊藤会員、大澤会員、酒井会員、山田会員、中村会員、小松会員

【20件 52,000円 累計 288,000円】

■卓話 (紹介者：榎本会員)

『経営に生きる禅の教え』

(株)おぼうさんどっとこむ 代表取締役 林 数馬様
 (東京iシティロータリークラブ会員)

みなさんにはご無沙汰しております。私が今所属している東京iシティクラブは若いクラブですが、東京臨海ロータリークラブとはまた違った魅力があり、その発展に勤んでおります。



さて今日は「禅」と「経営」の共通点とその考えの活かし方についてお話しさせていただきます。

まず「示」は自分の考えを人に見せること、「単」は一つ・複雑でない・広くて大きい・尽くす・誠などの意味があり、それらが合わさり意味を成す文字です。仏教用語では特に心を安定・統一させ宗教的叡智に達するための修行法であり、その特性として達磨大師の四聖句(「不立文字」「教外別伝」「直指人心」「見性成佛」)にもあらわされるように、文字や言葉でお伝えするのは非常に難しくなっています。以上より文字の成り立ちやその意味の解説から、「禅」とは本当の自分に気づき、自然や宇宙との繋がりを体感する一つの法といえると思います。

さてその禅を経営に生きる修養法があります。それが「調身」「調息」「調心」です。その字のごとく、身体の状態、呼吸の状態、心の状態を調えることを教えるのですが、これが会社や組織の経営や運営に活かすことができる考え方だと思います。

会社や組織にとっての「身」とは、社員・スタッフ・役員、社長などの「人」です。その健康状態や能力、相互の協力や連絡などが正しく調えることです。

会社や組織にとっての「息」とは、「お金」です。呼吸を止めたら待つのは「死」です。生きるためにさせていただいているのが呼吸です。「出入り」「呼吸」というように、出る・呼気が先、入る・吸うは後です。

その吐き方により苦しくなりますが、そのあとには必

ず入ってきます。生きる上で意識しない息のように、乱れることなく出入りできるようになります。会社や組織は人様のお金を預かることで、余計な利益や旨みを目指すものではない、でも必要最低限を行い続けても苦しくなる。よって適正、最適を考え、お金を回すのです。利益はそのあとの「ご利益」として帰ってきます。

会社や組織の「心」とは向かうべき目的、理念です。その役割をしっかりと認識し、社会の一員としての責任を担い、社会に貢献していかなければなりません。

この三位一体こそ、健全な経営であると言えます。

さて椅子に座ったままでも禅はできます。背筋まっすぐに座り、肩の力を抜き、両手は膝のうえ、目を軽く閉じ情報を遮断します。

口から息をすべて8秒で出し切り、鼻から4秒で吸い込み、4秒止め、また繰り返します。

この間に色々なことを考えるとします。無駄？意味がある？楽しい？きつい？早く終われ？面倒？アイデアが浮かぶ？それらを含め感じているのはご自身です。その先に何が見えてくるのか？手に入るのか？今一度自分の心に問いかけるいい時間になると思いますので、ぜひご自身の生活に取り入れてみてください。

経営が継業に、そしてさらには敬盈に繋がっていることに気づきます。様々な存在に感謝が湧いてきます。自分の命は脈々と受け継がれたもの。何を受け継ぎ、何を倣い、何を倣わないかは自分の命を再創造する機会をくれます。

そのすべては「愛」へのお陰様と感謝に尽きるのです。

最後に、禅を修すと今の自分に気づきます。様々な欲を持っている自分に気づき、それを手放すこと。様々な誘惑に触れても、それに感化されず、真の愛を目指すこと。それが禅と経営の目指すべきものであると思います。

■点鐘・閉会：栗山会長

今週のメイクアップ(7/26~8/2)

今井忠会員(足利東 RC)
 小林健一郎会員(REC Sunrise of Japan)
 篠塚仁会員(北海道 2500REC)
 山田晃久会員(東京江戸川 RC)

7/28の親睦家族会(オールデイズ)の様子

7/28に東武ホテルレバント東京で行われた親睦家族会の様子です。コーリーさんも交えて大変楽しみました。



当クラブ 8月16日(水)例会は、休会です。

次回例会は、8月23日(水)です。